

高等学校商業科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1	月額や年額いくらという定額料金で一定期間の利用権が得られるサービスを販売するビジネスモデル。従来はスポーツジム会員制サービスなどがあったが、近年では動画や音楽などの見放題、聴き放題、最近では衣料品や化粧品の消費財などにも広がっている。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	7	33
	2	フランチャイザーがフランチャイジーを集め、自己の商号の使用を認め、商品やサービスの供給や販売方法の指導などを行い、その対価として一定のロイヤリティを受け取る仕組みのこと。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	7	
	3	消費者が欲しいと思っている全ての商品を生産するのに十分な土地・資本・労働力の生産要素が足りていないこと。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	7	
	4	(1) 1,730,565 [円]		6	
		(2) 15,280,000 [円]		6	
2	1	① 健全		各 2 × 4	20
		② 実務			
		③ 探究			
		④ 協働的			
	2	・顧客満足の実現、顧客の創造、顧客価値の創造などマーケティングの考え方の広がりについて留意して指導すること。 ・マーケティングの動向・課題を捉える学習活動及びマーケティングに関する具体的な事例について多面的・多角的に分析し、考察や討論を行う学習活動を通して、企業で行われているマーケティングについて理解を深めることができるようにすること。 ・マーケティングに関する理論を実験などにより確認する学習活動及びマーケティングに関する具体的な課題を設定し、科学的な根拠に基づいてマーケティング計画を立案して提案などを行う学習活動を通して、マーケティングに適切に取り組むことができるようにすること。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 3	
3	1	企業がインフルエンサーに情報を提供し、消費者に対してSNSなどで発信してもらうマーケティング活動のこと。消費者に影響があるため話題化され、クチコミが広まり、販売が促進される。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	7	33
	2	アーリーアダプターとは、新しい製品やサービスを先取りしようとする流行に敏感な消費者で、周囲の意思決定に影響を及ぼすオピニオンリーダーであることが多く、クチコミなどによって周囲の消費行動に影響を与える消費者の集団。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	7	
	3	情報通信技術を活用し、小売業者の販売情報や在庫情報を生産者と卸売業者が共有できるようにし、生産者・卸売業者・小売業者が協働してチャネル全体での在庫削減に取り組む経営手法。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	7	
	4	クレジットカード会社からの請求については、注文した自転車があるまでの間は代金を払う必要がなく、クレジットカード会社に対しては、支払停止の抗弁に基づいて支払いを拒否する手続きをすることが可能であるため、クレジットカード会社に連絡を取ってもらいたいと回答する。	問いを正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	12	

高等学校商業科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

【注意】問題によっては、部分点を与える。

問題番号		正 答 〔例〕		採 点 上 の 注 意		配 点																		
4	1	2.88 〔MB〕				6																		
	2	(1)	ア				5																	
		(2)	イ				5																	
		(3)	331				5																	
	3	(1)	ケ				各 5 × 5	4 6																
		(2)	ウ																					
		(3)	サ																					
		(4)	セ																					
		(5)	ク																					
	5	1	(1)	<table><tr><th colspan="2">借 方</th><th colspan="2">貸 方</th></tr><tr><th>勘定科目</th><th>金額</th><th>勘定科目</th><th>金額</th></tr><tr><td>クレジット売掛金</td><td>392,000</td><td>売 上</td><td>400,000</td></tr><tr><td>支 払 手 数 料</td><td>8,000</td><td></td><td></td></tr></table>		借 方		貸 方		勘定科目	金額	勘定科目	金額	クレジット売掛金	392,000	売 上	400,000	支 払 手 数 料	8,000					6
借 方			貸 方																					
勘定科目			金額	勘定科目	金額																			
クレジット売掛金			392,000	売 上	400,000																			
支 払 手 数 料		8,000																						
(2)		<table><tr><th colspan="2">借 方</th><th colspan="2">貸 方</th></tr><tr><th>勘定科目</th><th>金額</th><th>勘定科目</th><th>金額</th></tr><tr><td>機 械 装 置</td><td>420,000</td><td>当 座 預 金</td><td>600,000</td></tr><tr><td>修 繕 費</td><td>180,000</td><td></td><td></td></tr></table>		借 方		貸 方		勘定科目	金額	勘定科目	金額	機 械 装 置	420,000	当 座 預 金	600,000	修 繕 費	180,000					6		
借 方		貸 方																						
勘定科目		金額	勘定科目	金額																				
機 械 装 置	420,000	当 座 預 金	600,000																					
修 繕 費	180,000																							
(3)	<table><tr><th colspan="2">借 方</th><th colspan="2">貸 方</th></tr><tr><th>勘定科目</th><th>金額</th><th>勘定科目</th><th>金額</th></tr><tr><td>ソフトウェア</td><td>4,500,000</td><td>ソフトウェア仮勘定</td><td>5,300,000</td></tr><tr><td>長期前払費用</td><td>800,000</td><td></td><td></td></tr></table>		借 方		貸 方		勘定科目	金額	勘定科目	金額	ソフトウェア	4,500,000	ソフトウェア仮勘定	5,300,000	長期前払費用	800,000					6			
借 方		貸 方																						
勘定科目	金額	勘定科目	金額																					
ソフトウェア	4,500,000	ソフトウェア仮勘定	5,300,000																					
長期前払費用	800,000																							
(4)	<table><tr><th colspan="2">借 方</th><th colspan="2">貸 方</th></tr><tr><th>勘定科目</th><th>金額</th><th>勘定科目</th><th>金額</th></tr><tr><td>減 価 償 却 費</td><td>100,000</td><td>備品減価償却累計額</td><td>100,000</td></tr><tr><td>繰延税金資産</td><td>8,000</td><td>法人税等調整額</td><td>8,000</td></tr></table>		借 方		貸 方		勘定科目	金額	勘定科目	金額	減 価 償 却 費	100,000	備品減価償却累計額	100,000	繰延税金資産	8,000	法人税等調整額	8,000			6			
借 方		貸 方																						
勘定科目	金額	勘定科目	金額																					
減 価 償 却 費	100,000	備品減価償却累計額	100,000																					
繰延税金資産	8,000	法人税等調整額	8,000																					
2	(1)	1,380,000 〔円〕				6																		
	(2)	予算差異	900,000 〔円〕 (不利)	-900,000、△900,000 も よい。		各 6 × 3																		
		能率差異	960,000 〔円〕 (不利)	-960,000、△960,000 も よい。																				
		操業度差異	560,000 〔円〕 (不利)	-560,000、△560,000 も よい。																				

高等学校商業科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]			採 点 上 の 注 意	配 点
6	過程	学習活動	指導上の留意点 (◆努力を要する状況と判断した生徒への指導の手立て)	評価規準 (評価方法)	20
	導入	○本時の目標を確認する。 ○身の回りにあるポスターについて考え、発表する。	○見本となるポスターを提示し、どのような工夫がされているのか、気になるポイントはどこか問いかける。また、ポスターからどのような情報が得られるのかを確認させることで、ポスターのデザインについて意識させる。		
	展開	○企業が作成している食品に関するポスターをインターネットで複数調べそのうち、最も工夫しているものを1つ選びワークシートに記入する。(個人) ○選んだ理由についてグループのメンバーで共有するとともに他者の発表を聞いて共通点・相違点をメモする。(グループワーク) ○選んだ理由についてどこに着眼点があったか意見を出し合った後で、情報デザイン(文字、図形、色彩など)の要素と効果について説明を聞き、不足していた視点を確認する。 ○情報デザインの要素と効果を考える。(個人及びグループワーク) ・ポスターに、どのような工夫がされているのかについて、情報デザインの要素の視点から特徴をまとめる。 ・ポスターの特徴が、食品のイメージや購買行動にどのように影響を与えるかを考えワークシートにまとめる。 ・グループ内で、複数のポスターを比較して企業活動の視点から優れている点を考察し、最も評価できるポスターを選ぶ。 ○選んだポスターをプロジェクトで投影し、優れている点を発表する。 ・他のグループの発表を聞いて、情報デザインの要素の工夫がどのように企業活動に結び付いているかをワークシートに記入する。 ○各グループの発表を基に、情報デザインの意義をグループで話し合う。	○企業が作成している様々なポスターについて調べさせることにより、表現や情報の内容についてどのような工夫をしているかを考えさせる。 ○説明を行った情報デザインの要素と生徒の着眼点との共通点と相違点に気付かせる。 ○情報デザインの要素の視点でポスターを考察させることにより、食品のイメージ化や購買行動の促進といった企業活動に結びつく工夫がなされていることに気付かせる。 ◆話し合いが進まないグループには、次の視点に留意してどのような工夫があるかを整理させる。 ・文字の大きさ文字量、情報の内容。 ・図形、イラスト、写真の有無、大きさ、量。 ・食品から連想する色、季節、温度。 ○情報デザインの要素と効果がどのように企業活動に結びついているのか分かりやすい説明となるよう発表の仕方を工夫させる。 ○企業のポスターの表現や情報の内容についての工夫と受け手の購買意欲を考察することにより企業活動における情報デザインの意義に気付かせる。	学習した情報デザインの知識を生かして企業活動に関連する情報デザインの意義について考察し表現している。(ワークシート)	
	まとめ	○本時の授業を振り返り、情報デザインの意義について考えたことを個人のワークシートに記入する。 ○次時の学習内容について説明を受ける。	○情報デザインの効果を生かした企業活動の具体を考えてポスターを作成していくことを伝える。		

問いを正しく捉えていれば、内容は異なっている。問いを正しく捉えていれば、内容は異なっている。